

## ➤ 18日 水曜

### 黙示録

18:1 その後、私は、もう一人の御使いが、大きな権威を持って天から下って来るのを見た。地はその栄光によって照らされた。

18:2 彼は力強い声で叫んだ。「倒れた。大バビロンは倒れた。それは、悪霊の住みか、あらゆる汚れた霊の巣窟、あらゆる汚れた鳥の巣窟、あらゆる汚れた憎むべき獣の巣窟となった。

18:3 すべての国々の民は、御怒りを招く彼女の淫行のぶどう酒を飲み、地の王たちは彼女と淫らなことを行い、地の商人たちは、彼女の過度のぜいたくによって富を得たからだ。」

18:4 それから私は、天からもう一つの声がこう言うのを聞いた。「わたしの民は、この女の罪に関わらないように、その災害に巻き込まれないように、彼女のところから出て行きなさい。

18:5 彼女の罪は積み重なって天に達し、神は彼女の不正を覚えておられるからです。

18:6 あなたがたは、彼女が支払ったとおりに彼女に報いなさい。彼女の行いに応じて倍にして返しなさい。彼女が混ぜ合わせた杯の中に、彼女のために倍のものを混ぜ合わせなさい。

18:7 彼女が自分を誇り、ぜいたくにふけた分だけ、苦しみと悲しみを彼女に与えなさい。彼女は心の中で『私は女王として座し、やめではない。だから悲しみにあうことはない』と言っているからです。

18:8 これらのことのため、一日のうちに、様々な災害、死病と悲しみと飢えが彼女を襲います。そして、彼女は火で焼き尽くされま



す。彼女をさばく神である主は、力ある方なのです。」

「大バビロンは倒れた。」と宣言されます。このバビロンはサタンとその手下である悪霊が具現化したもので、現実存在するものです。それは都市であるとともに、首都であるので国を表わすものでしょう。またそれが国際都市であるなら、世界全体がそのような悪影響の元にあると考えられるのです。

それは「悪霊」の影響が強く、「淫行」と、さらにはその言葉が関連する偶像礼拝をもたらすものです。「淫ら」と表現されるような欲望と「富」とが密接に絡むような社会です。現代の社会もまたそのような力が働いていることを覚えましょう。そしてそれは神の前に「倒れ」てしまうものなのだという認識を持ちましょう。

その倒れる様子は、その報いです。「支払った」もの、「混ぜ合わせた」ものが二倍にして返されるのですから、「淫ら」が「苦しみ」に変わるといことです。「一日のうちに」とありますから、その繁栄から滅びまでが驚くような短時間であることが分ります。

世界の王たちを牛耳り、世界中の富を集め、揺るぎない社会構造によって堅固と思われた、反キリスト的な巨大都市、大国、国際社会が、そのように脆くも崩れるのだということを忘れないようにしましょう。神に敵対するものには未来がないのです。

私たちが今から、そのような現代社会のあり方に惑わされないようにしましょう。しっかりと見極め、神様の御心を行いましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

